

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



KAWASAKI 2018y~ Z900RS / CAFE リアキャリア

<商品番号：210-273>

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：1.0h

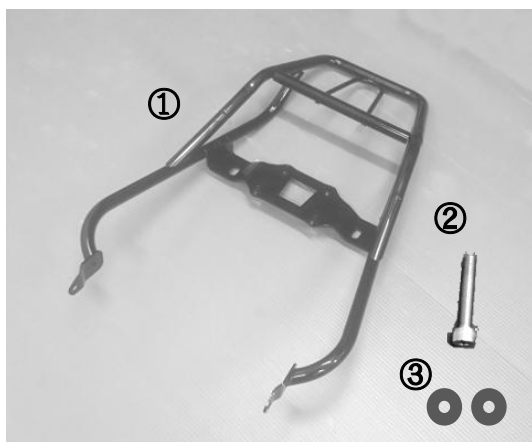
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交差法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	キャリア本体	1
②	キャップボルト M8×45L	1
③	平ワッシャー φ20×φ8.5×2.3 t	2

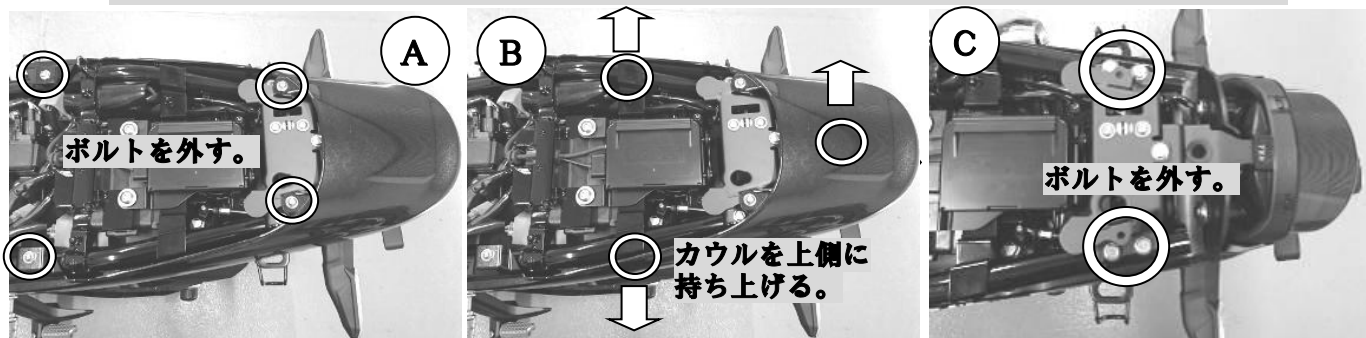
※右側のテールカウルがキャリアステー①に干渉する場合があります。その場合、キャリア①内側に平ワッシャー③で厚み調整を行い、干渉しない事を確認の上、ボルト②をご使用して固定して下さい。(写真K参照)

製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、Kawasaki 2018y~ Z900RS / CAFE (2BL-ZR900C / 8BL-ZR900K) に適合します。
- ※ 本製品への積載重量は 5kg 以下となっております。過度な積載での商品及び車体の破損についてはいかなる理由があっても補償できませんので予めご了承ください。
- ※ リア BOX は弊社製 30L (908-012) 及び GIVI 製 30L (MONO LOCK) に対応しています。
- ※ 弊社製バッグサポート (品番：210-4951/4952) 及びフェンダーレス (品番：315-068) と併用可能です。
- ※ 本製品は、弊社製タンデムグリップ (品番：210-5441~5444) と併用できません。
- ※ 本製品は、PMC 製ロングテールカウルと併用できません。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的な増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

<取付け方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



- 1、シートを取外し、ボルトを取外します。(写真A参照)
 - 2、車体のグロメットからテールカウルの突起部を外し、カバーを持ち上げて取外します。(写真B参照)
 - 3、ボルトを外し、シートブラケットを横にずらします。(写真C参照)
- ※フレーム等に傷がつかないようにシートブラケットをウエス等で保護し、横にずらして下さい。



- 4、各ボルトを外し、ETC車載器ごと横にずらします。(写真D参照)
- ※フレーム等に傷がつかないようにETC車載器をウエス等で保護し、断線に気を付けて横にずらして下さい。
- 5、ウインカー/ライセンスランプ配線カプラーの接続を外します。(写真E参照)
- 6、ボルトを外し、ナンバーフラップごと取外します。(写真F参照)



- 7、ボルトを外し、前側の荷掛けフックを取外します。(写真G参照)
 - 8、キャリア①とナンバーフラップと固定ブラケットで仮固定します。(写真H参照)
 - 9、車両側にキャリア①をボルトで固定します。※前側にボルトで仮固定してから固定します。(写真I参照)
- ※必ずボルトのネジ部にネジロック剤を塗布して下さい。

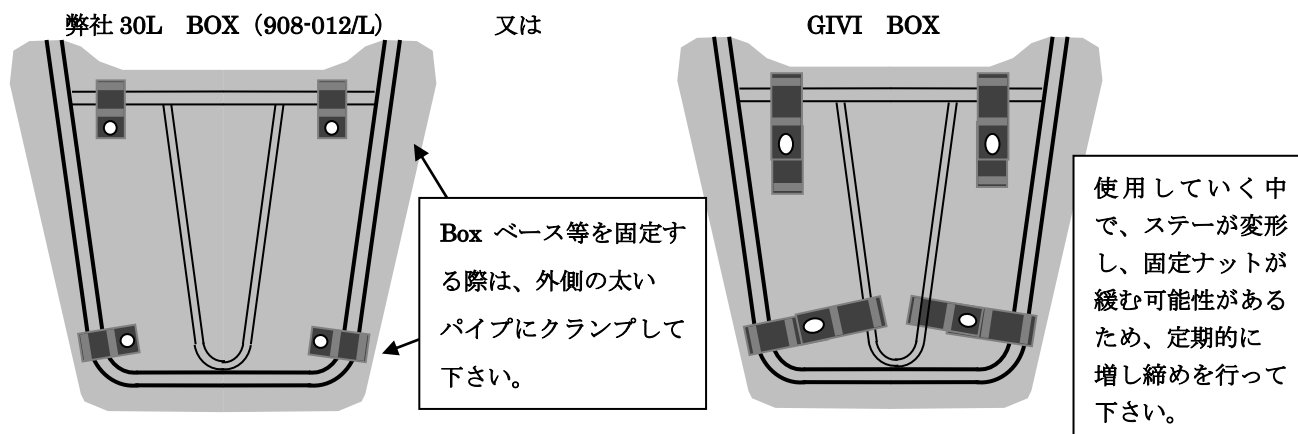


- 10、テールカウルまでの部品を組み戻し、テールカウルを組み戻します。(写真J参照)
- ※テールカウルに傷が付かない様に保護テープを貼り、注意してお取付け下さい。
- 11、荷掛けフックとキャリア①をボルトで固定します。※必ずボルトのネジ部にネジロック剤を塗布して下さい。テールカウル(右側のみ)に干渉する場合には、付属の平ワッシャー③/ボルト②を使用して下さい。
- 12、取外しと逆の手順で組付けて完了です。(写真K参照)

弊社製リアキャリアへリア BOX を装着する際は、下記の点にご注意ください。

1 リアキャリアに表記されている最大積載重量を守ってご使用下さい。最大積載重量にはリア BOX 本体、固定用ベース部品と金具類も含まれます。

2 キャリアへ BOX 又はベース部品を固定する際、なるべく積載面の中央付近の径が細い箇所では固定せず、外側の径が太い箇所固定して下さい。また、リア BOX は出来るだけ前方に寄せて固定して下さい。(例：弊社 30LBOX : 908-012・L)



※弊社で確認した弊社製 BOX 及び GIVI 製 BOX 以外の BOX に関しては、どちらかの方式に合わせてお取り付け下さい。

特にキャリア積載面の後部のみで固定した場合、キャリア本体に大きな負荷がかかり大変危険です。キャリア本体の破損や脱落を防ぐため、前後に広い範囲で固定して下さい。

3 固定金具等の角がパイプ表面に食い込む箇所が無い様、慎重に固定箇所を選定して下さい。(使用中の破損に繋がるため大変危険です。)

4 ご使用にあたり、常に本体の錆等の腐食やクラック、折損がないか確認をして下さい。(特に金具での固定部付近は小まめにご確認下さい。)

また、極度の腐食やクラック、折損が確認された場合は即座に使用を中止して下さい。

5 キャリアに固定したリア BOX には絶対に寄りかからないで下さい。タンデムライダーがリア BOX に寄りかかった場合、最大積載重量で掛かる以上の負荷がキャリア本体と車体に掛かります。

ご使用されるリア BOX にタンデムライダー用の背パッドが付いていても同様ですのでご注意ください。

※ご使用中に不具合を発見したらすぐに使用を中止し、下記へご連絡ください。

※必ず走行前にボルト・ナットの締め付け確認とナンバー灯・ウインカー等の電装品が正常に機能している事を確認の上、ご使用下さい。

※必ず定期的なボルト・ナットの締め付け確認又は、ネジロック剤の塗布を行なって下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138